



新たな出発

学長特別補佐・大学教育センター長 **佐藤和夫**



新入生の皆様、入学おめでとうございます。昨年度高校を卒業した大学1年生は「ゆとり教育」を受けた最後の学年だそうです。ゆとり教育のねらいは「知識偏重」から「生きる力」など社会性を重視する教育への転換がねらいだったと思われま

す。20世紀の日本では技術革新と経済成長により国民に多少の差はあっても大多数の人々が成長の成果を享受できました。ところが20～21世紀への転換期においてはそれまで順調に推移してきた伸びが止まり、停滞感が漂います。その中であって大学は例外的に量的に成長してきました。2001年から2013年度までに4年制大学の数はおよそ670から780くらいに増大しています。学生数はおおよそ60万人強で推移しています(この間18歳人口は約150万人から120万人に減少)。進学率は50%を越え、同年代の二人に一人は大学卒業者です。中学時代を思い浮かべればすぐおわかりのように生徒間の学力にはかなりばらつきがあったことと思います。したがって大学に入学したことは必ずしも学力の裏付け

を伴っていないことは容易にうなずけるでしょう。

そこで経済界を始め各方面から大学に対して学生の質の保証が求められるようになりま

した。進学率の低い時代なら大学入学=高学力をある程度当てにすることができました。今やそれが当てにならないと言うのです。しかも求められているのは学力だけではありません。厳しい経済環境の中で競争に耐え抜き、勝ち抜く「社会人」の養成が大学に突きつけられています。

本学では困難な状況に生き抜いていけるよう教育課程を始め、さまざまな工夫を用意しています。学生には受け身ではなく、自ら考え、課題を解決していく力を身につけることが求められています。出口を見据え、入り口からは非積極的・意欲的に学生生活を充実させて下さい。

ローザ・プルムラ 第48号

大学教育センター ニュースレター
平成26年度4月発行



このニュースレターのタイトルはラテン語で「Rosa Plumula」。「薔薇の若芽」を意味します。茨城大学の校章はノイバラ (Rosa Multiflora)。春から初夏にかけてすくすく成長するノイバラの若枝の勢いを、本学に入学された1年次諸君に期待して命名しました。(2002年4月、谷口晋・初代大学教育研究開発センター長)

もくじ

巻頭言「新たな出発」	1
大学教育センター 副センター長紹介	2
大学教育センター 専任教員紹介	3
水戸キャンパス便利マップ	4～5
相談室を上手に利用しましょう	6
教養科目での学びと学生生活 ～学生懇談会のアンケートより～	7
先輩からひとこと「新入生の皆さんへ」	8

大学教育センター 副センター長 紹介

大学教育センター 副センター長
企画実施部長

栗原 和美 先生



教養科目全体の
編成と実施を
行っています。

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。私は昨年、大学院生（電気電子工学専攻）の就職担当を務め、今年の3月に修了生を社会に送り出しました。6年前にも就職担当をしたのですが、昨年度は大きく相違した点がありました。それはグローバル人材の採用が大きなウェイトを占めてきた点です。海外志向重視、リーダーシップ、コミュニケーション能力等々、さらには、TOEICスコア600点以上（ほとんどが大企業）です。新入生のみなさんには、まず教養教育で茨城を知り、次に日本をそして世界を知ってほしいと思います。4月には各自で時間割を組むこととなりますが、将来の進路を考えて教養・専門科目を選びましょう。茨城大学に入学して良かったと思えるようになりますように！

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。水戸キャンパスの中央には、新しく生まれ変わった図書館が完成しました。近代的な建物の中に、これまでに蓄積された書物が数多く収められています。充実した蔵書は、みなさんが疑問に思ったこと、探究したいことに答えてくれるはず。大学教育センターでは、文系科目、理系科目、総合科目など、みなさんが学問に触れ、教養を身に付けられる多彩な授業科目を提供しています。また、授業の改善に向けて、アンケート調査や提案を行っていきます。授業は、わたしたち教職員と学生のみなさんで、これまで知らなかった知識を得て、新たな知識を創造する大切な場です。一緒に、充実した大学生活を送りましょう。

大学教育センター 副センター長
教育点検支援部長

小口 祐一 先生



授業の改善のための
調査や提案を
行っています。

大学教育センター 副センター長
キャリア教育部長

鈴木 敦 先生



根プログラムを中心に
就業力の育成と支援を
行っています。

受験勉強から解放されて、大学という「自由な場」と4年間という「まとまった時間」を手にした皆さん、おめでとうございます。大学での勉強は、教室で本を開いて知識を吸収するだけではありません。また、キャンパスの中だけで行われるものでもありません。加えて、受験勉強のような「たった一つの正解」も、概してありません。皆さんの前には、これまでの勉強に比べて「枠」がはっきりしないことが多い、自由度の高い勉強の世界が広がっています。この希有の環境を活かすも殺すも皆さん次第です。アタマはもちろん、カラダも大いに動かして、稔りの多い大学生活を送って下さい。

上田 敦子

ウエダ アツコ

新入生のみなさん、茨城大学へようこそ。今はワクワクドキドキしていらっしゃることでしょ。その気持ちを大切に、これからの4年間を過ごしてください。そしていっぱい体験したいことや知りたいことを見つけて、みずみずしい気持ちで積極的にチャレンジしてください。実り多い4年間になりますように！

担当科目

総合英語、総合科目「絵本からペーパーバックまで100万語多読多聴講座」

研究分野

外国語教育学



大学生活を充実させるコツは、具体的な目標を持つことです。ぜひ、4月のうちに目標を持ってください。また、茨城大学の英語教育の特徴は、英語を使ってみることに重点を置いています。英語が得意であっても、そうでなくても、積極的に取り組んでください。楽しい授業を一緒に作っていきましょう！

野村 幸代

ノムラ サチヨ

担当科目

総合英語

研究分野

英語教育学



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私も実は茨城大学では一年目です。誰でも最初は一年生。真っ白い紙のように、新たな気持ち、オープンな気持ちで臨みたいと思っています。曇りのない、偏りのない気持ちで臨んでこそ、多くを柔軟に吸収できると思うからです。「一年生」同士、新しい学びの場を共に創っていきましょう。

大森 真

オオモリ マコト

担当科目

総合英語

研究分野

英語教育学
(社会学的視野、教授法)



入学おめでとうございます。みなさん、これからいろいろな授業を受けることになり、その中には「どうも合わない…」と思われるものもあるかもしれません。授業ですからちゃんと課題をクリアすることが大切ですが、とりあえず、「まだ知らない」という状態を楽しんで勉強してみるのもいいかもしれません。

宇野美由紀

ウノ ミユキ

担当科目

情報処理概論

研究分野

離散幾何学、応用暗号



ご入学、おめでとうございます！大学で学ぶ数学は、問題の解き方よりも考え方をしっかり学んでいきます。「なぜ、こうなるんだろう？」という疑問を常に持って、深く考えてみましょう。問題が解けた時とは違う感動があることでしょう。数学で分からないことがあれば、「理系質問室」にぜひ来てください。お待ちしております！

松村 初

マツムラ ハジメ

担当科目

微分積分入門・基礎

研究分野

離散数学、グラフ理論



大学教育センターの各教員の研究室は以下の通りです。

上田先生	211室
大森先生	212室
野村先生	213室
松村先生	231室
宇野先生	233室



《共通教育棟1号館東棟・2階》



水戸キャンパス便利MAP

教室案内

下記の教室番号は「教養科目履修案内」に記載されている教室番号と一致しています。

授業時間

- 第1講時 8:50～10:20
- 第2講時 10:30～12:00
- 第3講時 13:00～14:30
- 第4講時 14:40～16:10
- 第5講時 16:20～17:50

① 共通教育棟1号館

東棟3階 … 第1～第4講義室
西棟2階 … 第5・第6講義室
西棟3階 … 学生自習室

英語多読室

西棟2階 第5講義室
月曜日と水曜日、午後12時～5時

② 共通教育棟2号館

多くの教養科目の講義が行われます。

- 1階 … 共通10～15番教室 ※14番はCALL教室
- 2階 … 共通21～27番教室
- 3階 … 共通30～37番教室
- 4階 … 共通41～47番教室

③ IT基盤センター

理学部S棟の1～2階にセンターの施設があります。

- 1階 … マルチメディア第1教室 (MM1)
- 2階 … マルチメディア第2教室 (MM2)、端末室

学習・生活支援、履修手続ゾーン

共通教育棟1号館・東棟1階に集中しています。右下の拡大地図を参照して下さい。

① 学務課

- ・教養科目の履修に関する窓口
- ・各種証明書、学割発行に関する窓口

② 学生情報室

インターネットに接続可能なコンピュータが設置されています。他にも同様の教室がたくさんあります。(右「パソコンゾーン」参照)

③ 非常勤講師控え室

履修に関する質問や相談を受けています。利用の際は学務課まで。

④ 履修相談室

履修に関する質問を受付けています。詳しくは6ページを参照。

⑥ 茨大なんでも相談室

いろいろな困りごとや悩みについて、自主的な解決を援助するため、学習相談窓口を設けています。

⑦ 学生生活課

課外活動、奨学援助、学生寮、授業免除等に関する窓口

⑧ 留学交流課

留学支援・奨学金、留学情報、国際交流会館に関する窓口

⑨ 学生就職支援センター

各種就職説明会を開催したり、就職相談を行っています。また求人票の開示やインターネットによる求人情報の検索ができます。

⑩ 自動証明書発行機

学割、成績証明書などを即時交付
平日 8:30～18:00

共通教育棟1号館・東棟1階▶



学生生活ゾーン

キャンパスライフを楽しく過ごそう！授業の合間に友人と気軽に集まれるスペースや、図書館、食堂、コンビニ、保健管理センターなどの情報です。

④ 図書館

2014年4月に大規模改修を終え、リニューアルオープンしました。グループ学習室を備え、夜遅くまで利用可能です。休日にも開館しています。開館時間など詳しくは「図書館利用案内2014」および図書館ウェブサイト www.lib.ibaraki.ac.jp を参照して下さい。

2014年4月
茨大図書館大改装
全面リニューアル
オープン!

⑤ 福利センター(生協)

茨城大学生生活協同組合が運営する福利センターでは、食堂、喫茶をはじめ、書籍、文具、日用雑貨の販売やコピーサービス、理髪、トラベルガイド等に至るまで、日常生活における多様なサービスを提供しています。

- 1階 … 食堂、コンビニ、サービスショップ
- 2階 … カフェ、書籍販売、理容室、証明写真

⑥ 茨苑会館

1階に談話室およびレストラン&ベーカリー「SHIEN」があります。

⑦ 保健管理センター

医師・カウンセラー・看護師などのスタッフがいます。定期健康診断や健康に関する相談をはじめ、急病やケガの応急処置を行っています。近隣の病院マップも配布しています。平日 8:30～17:15

パソコンゾーン

⑧ 理学部S棟 1階
マルチメディア教室1 (MM1) 81台
平日 8:30～18:00 で授業のない時

履修登録やeラーニング、電子ポートフォリオの入力など、学内LANに接続できるパソコンが自由に使えます。この他に各学部が開放しているパソコン室もあります。休業期間中は開放時間が変わりますので掲示等で確認して下さい。

⑨ 理学部S棟 2階
マルチメディア教室2 (MM2) 76台
平日 8:30～18:00 で授業のない時

⑪ 理学部B棟 1階
英語学習室 68台
平日 8:30～17:30 で授業のない時

⑬ 共通教育棟2号館 1階
14番教室 40台 (ヘッドホン有)
平日 8:30～17:50 (総合英語優先)

⑩ 理学部S棟 2階
IT基盤センター 端末室 30台
平日 8:30～18:00 で授業のない時

⑫ 共通教育棟1号館・東棟1階
学生情報室 36台
平日 8:30～17:30 (総合英語優先)

⑭ 図書館 60台
図書館の開館時間中に開放

総合英語学習相談室

活用しましょう!

No.

1

Date

大学教育センターでは、皆さんの英語学習のお手伝いをしています。高校時代から苦手意識のある人も、英語が得意でさらに伸ばしたい人も、積極的に「総合英語学習相談」を利用してください。

共通教育棟1号館・東棟2階の研究室(211、212、213)と人文学部

B棟の研究室(B607-1、B607-2)の入り口に、それぞれの英語担当教員の相談時間が掲示されていますので、ぜひ研究室に来てください。またそれ以外の時間であれば、その掲示に先生のメールアドレスが書かれていますので、メールを出して、先生の都合のよい日時を尋ねてみてください。もちろん、自分の総合英語担当の先生に相談しても良いですし、担当以外の先生とも話してみたいという場合も歓迎です。授業でよくわからなかった点や、自分で勉強していてもわからない点、英語の勉強方法など遠慮せずに相談してください。お待ちしております!



理系質問室

No.

2

Date

大学教育センターでは、理系の教養教育にも力を入れています。特に、微分積分や力学などの理系基礎科目は、専門課程に進学したときのほとんど全ての専門科目において基礎になると同時に、幅広い物の考え方や論理的な思考を身につける上でも非常に重要な役割を果たしています。これらの科目は積み上げ型の科目なので、わからないことを放置していると、専門課程に進学したときに躓いてしまいます。茨城大学・大学教育センターでは、ほぼ毎日、授業がない時間帯に、「理系質問室」を設置し、学生がいつでも質問できるような独自の取り組みをしています。質問室には本学の様々な学部の専任教員を配置し、随時学習相談も受け付けていますので、お気軽に来室してください。

場所

共通教育棟1号館・東棟1階
130室(正面玄関入って左)

開室時間

月曜～金曜
12:00～13:00

注意

時間・曜日は変更になる場合があります。掲示等で確認してください。

大学教育センター 教育点検支援部 松村 初

● 学生懇談会を開催しています

大学教育センターでは、よりよい学習環境づくりのための意見交換の場として「学生懇談会」を開催しています。平成25年度は前期、後期にそれぞれ1回開催しました。懇談会の前には学生アンケートを実施し、300人以上に協力いただきました。ここで、その結果の一部をご紹介します。

● 教養科目で身についたこと

教養科目で身についたことを聞いた結果が左下のグラフです。教養科目では、専門科目の基礎も学びます。教養科目でどれだけ基礎を身につけるかが、専門科目の出来を左右すると言っても過言ではありません。また、自分の考えをレポートにまとめたり、プレゼンしたりする機会が多くあります。文章力やプレゼン力は社会人にも必要な力です。教養科目だからとおろそかにせず、しっかり学んで、基礎力を充実させましょう。

● 大学生活で大変なこと

大学に入学したばかりで、新入生のみなさんはいろいろ不安があるかもしれません。右下のグラフは大学生活で大変なことを聞いた結果です。一番大変

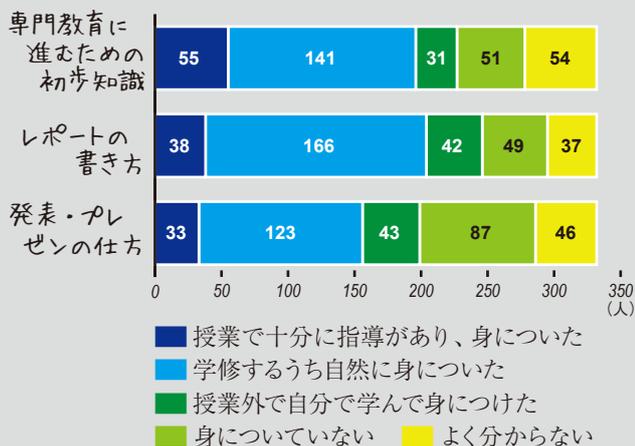


第2回学生懇談会の様子（平成25年12月18日開催）

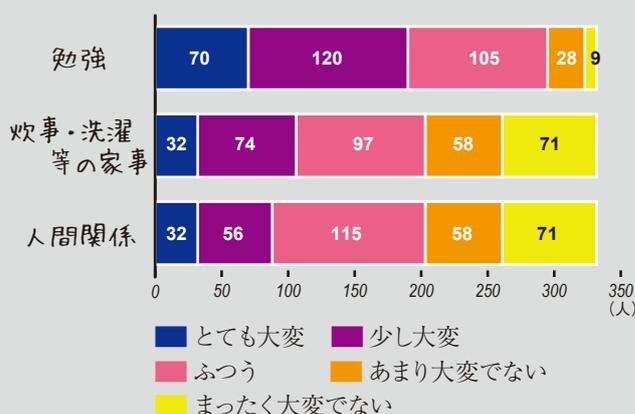
なのは、やはり勉強のようです。大変ではあっても、苦労した分だけ自分の力になります。レポートや課題だけでなく、普段の予習や復習にも力を入れましょう。また、茨大生の半数は県外出身です。ぜひ多くの友達を作り、たくさん語り合っ、自分の考え方や視野を広げてください。

いかがでしょうか？ どのような学生生活になるかは自分次第です。様々なことに積極的にチャレンジして、素晴らしい4年間を送ってください！

Q. 教養科目で身についたのは？



Q. 大学生活で大変なことは？



新入生の皆さんへ

先輩から
ひとつ

理学部3年 内田ひかる

大学は何をする場所だと思いますか？勉強、サークル、資格取得などいろいろあると思いますが、私は、大学は「人生の経験を積む」場所だと考えます。

今まではチャレンジしたくても諦めざるを得ないことも多かったと思います。大学生になった今、まずはやりたかったことや興味が湧いたことから始めてください。そして、よりたくさんのことに挑戦し、毎日を充実したものにしてください。そのためには責任も伴いますが、それを経験することも大事なことです。「大学生活は人生の夏休み」といった辞がありますが、時間的にも金銭的にも融通の利くこの時期に、「あの時にやっておけば良かった」といった後悔をしないよう皆さんにはたくさんの経験をさせていただきたいと考えます。

また、そういった活動を通して「生涯の友人」を見つけてください。大学内外、サークル、バイト先、旅行先など、自ら動かなければ会うことはありません。ぜひ、年上でも年下でも、気が置けない友人を見つけてください。

一方で、勉学も大切な大学生活のひとつです。卒業に必要な単位はしっかり取得し、同級生と一緒に卒業できるように気をつけてください。

教育学部4年 小池 陽子

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございませす。さっそくですが、皆さんは大学で何がしたいですか？

よく「大学の4年間は人生の夏休みだ」と言われますが、充実した「夏休み」にするか、ボーッと過ごした「夏休み」にするかは皆さん次第だと思います。大学では高校に比べて自由な時間がずっと増えます。その時間を使って思う存分、勉強や研究をするもよし、部活やサークルに没頭するもよし、バイトやボランティアをするもよし、海外や国内を旅するもよし。私は入学後に、新しいことを始めたい、他学部の友達が欲しいと思い、ラクロス部に入部しました。また2年の春には海外でのボランティア活動に参加し、3年の時には技術選修の専攻会活動に携りました。おかげで毎日、技術選修の友人・先輩・後輩、ラクロス部の仲間、他大学の友人から刺激をもらい、沢山の出会いのもと充実した大学生活を過ごせています。

これからの4年間、皆さんには様々な道が開けています。やりたいこと、今しかできないことを見つけ、勇気を出してチャレンジしてみてください。そしてそこでの出会いを大切にしてください。皆さんが充実した大学生活を送れるよう願っています！

編集 後記

毎年、暖かい桜の咲く4月になると、4年間の目標を設定する人は多いのではないのでしょうか。3年先、10年先、もう少し先の将来もしっかりと見据えて、1年ごとの目標を持つことも大事です。(と)

● 大学1年生にとって新たなスタートとなる4月。千里の道も一歩から。新入生でなくとも、目標を持って新鮮な気持ちでスタートを切りたいものですね。心身の健康管理に気を付けて頑張ります。(の)

● 先日、勝田マラソンに出場し、42キロを無事に完走できました。何事もチャレンジしてみることが大事だなと感じました。みなさんも今までできなかったことに今年はチャレンジしてみませんか？(ま)

発行日◆平成26年4月 / 発行者◆茨城大学 大学教育センター 茨城県水戸市文京二丁目1-1 ☎029-228-8414